

データが導く新しい材料研究 — データ基盤からAI設計までの実践 —



講師 徐一斌

NIMS
マテリアル基盤研究センター
材料設計分野 データ駆動型無機材料グループ
グループリーダー

エネルギー・環境材料研究センター
先進蓄電池研究開発拠点 データベースチーム
チームリーダー

2025. 12. 9 [Tue]
14:00-15:00

オンライン開催(Zoom事前登録制)

近年、材料研究はデータ科学の進展により新たな段階へと進化している。本講演ではまず、高品質な材料データの重要性と、データ基盤の現状および整備・統合の取り組みを紹介する。続いて、機械学習を活用した材料設計の実践例として、アモルファス構造解析、界面熱抵抗の予測、イオン伝導体や水電解触媒の探索を取り上げる。データ駆動型アプローチが新材料の発見や特性最適化をどのように加速するかを示し、今後の材料研究の方向性を展望する。

開催方法：Zoomを利用したオンライン形式による開催

※ご参加には事前登録が必要です。

右のQRコードもしくは下記のリンクからご登録下さい。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_yRYEoOmJTzSB1SUTe90Vuw

